

池田修を偲ぶ6日間  
「都市に棲む」

— 池田修の夢と仕事 —

2022年6月14日〔火〕〜19日〔日〕 11時〜19時

会場 — BankART Station

入場料 — 1000円（会期中再入場可、イベントは別途）

池田修の本購入者は入場無料



# 池田修を偲ぶ6日間 「都市に棲む—池田修の夢と仕事」

会期 | 2022年6月14日〔火〕～19日〔日〕

時間 | 11:00～19:00

会場 | BankART Station

入場料 | 1,000円 (会期中再入場可、トークイベントは別途)、池田修の本購入者は入場無料

2004年の設立以来、BankART1929を18年間牽引してきた池田修 代表が2022年3月16日に急逝いたしました。

私たちは池田修の65歳の誕生日にあたる6月14日から、6日間にわたりお別れの会を催すことにしました。またこの機会に、池田修が生前、自身の誕生日に合わせて発行を計画していた著書を、新たに彼を知る人たちの寄稿を加えた形で出版いたします。

会場では、献花台や、故人のこれまでの仕事を振り返る展示などに加え、日替わりのトークイベントなども用意しました。それぞれの形で、池田修の考えていたこと、見ていたものを再確認することを通して、彼を偲んでいただくとともに、この催しが、私たちを含む、みなさんのこれからを考える機会になれば幸いです。

みなさまのご参集をお待ちしております。

BankART1929 + 池田修追悼実行委員会

## アクセス

BankART Station

横浜市西区みなとみらい5-1

みなとみらい線「新高島駅」地下1階

お問い合わせ | BankART1929

TEL 045-663-2812

info@bankart1929.com

www.bankart1929.com



いけだ・おさむ | 1957～2022(没年64歳)。大阪生まれ。Bゼミスクール卒業後、都市に棲むことをテーマに美術と建築を横断するチームPHスタジオを発足。代表作は広島のだム湖に沈む町でのプロジェクト「船、山にのぼる」。また、コーディネーターとしては、代官山ヒルサイドギャラリーディレクター(1986～1991)を経て、2019年よりアートフロントギャラリー取締役に就任。2004年からBankART1929の立ち上げと企画運営に携わり、2007年NPO 法人化とともに理事長に就任。2009年度 芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。

## トークイベント

入場料+別途参加費 各1,000円 要予約

6月14日〔火〕19:30～21:00

「池田修の40年」川俣 正+山野真悟+村田 真

6月15日〔水〕19:30～21:00

「池田修をめぐって」石内 都+柳 幸典

6月16日〔木〕19:30～21:00

「アーティストからみた池田修」牛島達治、開発好明、磯崎道佳、村田峰紀、野老朝雄、乾 久子、丸山純子、片岡純也+岩竹理恵、ほか<sup>※</sup>

※これまで関わりのあったアーティストから5～10分程度ずつ話をしてもらいます。話をされたいアーティストは事前にご連絡ください。 info@bankart1929.com

6月17日〔金〕19:30～21:00

「Bゼミ時代の池田修」小林晴夫+牛島智子+中川達彦+北風総貴

6月18日〔土〕19:00～20:30

「池田修と街にひろがるBankART」曾我部昌史+佐々木龍郎+秋元康幸

6月19日〔日〕14:00～17:00

「これからどうなるBankART」キックオフ(入場無料)

総司会:秋元康幸、鈴木伸治

メインゲスト:北川フラム ほかゲスト多数

## トークイベント予約

info@bankart1929.com宛に、参加希望日、参加者名、連絡先メールアドレスと電話番号をお書きの上、お申し込みください。